

薬学OSCEにバイタルサインの測定が導入

フィジカルアセスメントモデル

# Physiko

フィジコ

型番 コードNo  
M55 11354-000



Step Up!

呼吸音を聴きわかる力を  
より高めるために

呼吸音聴診シミュレータ

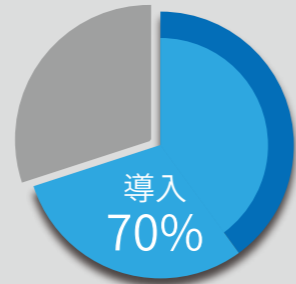
# ラングⅡ

型番 コードNo  
MW28 11407-000

Q. 限られた演習時間だけど  
フィジカルアセスメントを  
しっかりと経験させるには?

国内薬学部多くの教育シーンでご利用いただいています

## 複数台を使った演習



全国の薬学部のうち、  
フィジコを導入している割合

複数台を  
導入して  
演習を実施  
**44%**

OSCEでの使用を意識し複数台導入いただいている学校も。  
聴診以外にも、血圧、触診、心電図…とあらゆる面からのフィジカル  
アセスメントを意識して使用いただいています。

【導入例】  
学生10人に対しフィジコ3台を整備など。



ラングでステップアップ!

薬の副作用や効果の継続的な確認のために、  
呼吸音の異常やさまざまな特徴の聴き分けを学修できます

例：心不全の患者

普段から水泡音が  
聴こえるけれど  
今日は聴こえる範囲が  
広がっている?

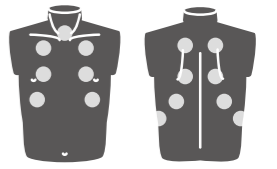
もしどの部位でどのような音が  
聴こえたか確認できれば、  
早期発見につながる

豊富な症例

胸膜摩擦音、ストライダー、  
スクロークなども搭載した  
全36症例

部位ごとの聴診

上・中・下肺野のどの部位から  
聴こえるのか、実際の患者の場  
合同様にトレーニング



お客様の声

呼吸音の症例の数が豊富で、部位ごとの聴診ができることが決め手になりました。

OSCEを見据え整備しています。

詳しくは単品パンフレットをご覧ください

Physiko でできること

患者への問診から瞳孔反射・血圧測定・心音聴診・脈診・呼吸音聴診・腸音聴診・心電図学習を複合的にトレーニング



お客様の声

浮腫触診モデル、上腕筋肉注射シミュレータをフィジコに装着し、実践方式で使用。

- 1 豊富な症例で繰り返し学修  
個別手技をトレーニング
- 2 代表的な疾患をおさえた
- 3 患者プログラムでの学修  
授業に合わせカスタマイズ!  
オリジナルの患者を作成

詳しくは単品パンフレットをご覧ください

あつひめⅡ スキルアルバムの情報を入れる

Step Up!

現場を想定したシナリオを使い  
患者との関わりを学ぶ

多職種連携ハイブリッドシミュレータ

# SCENARIO

シナリオ

型番 コードNo  
MW27 11406-000 レンタル  
11406-100 一括購入



SCENARIO でステップアップ!

コミュニケーションスキルの向上にも

テクニカルスキルはもちろん、  
状況認識・意思決定・患者や多職種とのコミュニケーション・  
チームワークといったノンテクニカルスキルのトレーニングにも  
適しています

お客様の声

薬剤投与した際、徐々にバイタル変化が起こるのがリアル。

受け持ち患者の事を知っておいた上での日々の対応を学べるのがよい。

詳しくは単品パンフレットをご覧ください

# 薬学実務実習に関するガイドライン 実施内容例に対応する 教材のご提案

## 1 薬学臨床の基礎

### ①早期臨床体験 ※原則として2年次修了までに学習する事項

3 一次救命処置（心肺蘇生、外傷対応等）を説明し、シミュレータを用いて実施できる。（知識・技能）

シミュレータを用いて、各自が一次救命処置及びAEDによる蘇生を体験する。（実務実習に行く前にも、再度、一次救命処置及びAEDによる蘇生が実践できるか確認する。）



### 対応教材

- AED T-2 レサシアン With QCPR 全身 充電式 SimPad PLUS スキルポータ 11246-600
- AED リトルアン リンクトレーニングセット 11359-100
- ミニアン Plus 10 体セット 11376-200
- [DVD] 映像で学び不安をなくす急変対応 全2巻 12978-430

## 2 処方せんに基づく調剤

### ④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育

1 前) 適切な態度で、患者・来局者と対応できる（態度）

- ・模擬患者との対応を通して、以下の事を学習する。
  - 薬物療法を評価、考慮するために必要な患者情報の聞き取りを行う。
  - 薬物療法を有効に、安全に実施するための情報提供を行う。
  - 薬物療法以外の生活指導項目の情報提供を行う。
  - 薬物療法を有効に、安全に使用するための製剤やデバイスの取扱いに関する指導を行う。
  - 情報を基に評価した内容、提供した情報を模擬診療録に適切に記録する。
- ・妊婦・授乳婦、小児、高齢者を想定した対応のロールプレイを行う。

3 前) 患者・来局者から、必要な情報（症状、心理状態、既往歴、生活習慣、アレルギー歴、薬歴、副作用歴等）を適切な手順で聞き取ることができる。（知識・態度）

4 前) 患者・来局者に、主な医薬品の効能・効果、用法・用量、警告・禁忌、副作用、相互作用、保管方法等について適切に説明できる。（技能・態度）

6 前) 患者・来局者に使用上の説明が必要な製剤（眼軟膏、坐剤、吸入剤、自己注射剤等）の取扱い方法を説明できる。（技能・態度）

8 前) 代表的な疾患の症例についての患者対応の内容を適切に記録できる。（技能）



### 対応教材

- 多職種連携ハイブリッドシミュレータ“SCENARIO” 11406-000 レンタル 11406-100 一括購入
- デブリフィング&データ管理システム“Skills Album ふりかえ朗” 11422-000
- 妊婦体験用モデル 12021-000
- 妊婦体験スペシャルスーツセット 32518-000
- 小児実習モデル 幼児5～5歳モデル“リンゴちゃん” 11324-010
- 小児実習モデル 乳児7～10ヵ月モデル“マロンちゃん” 11324-000
- 高齢者体験装具“おいたろう” 12289-000

### ⑥安全管理

5 前) 衛生的な手洗い、スタンダードプリコーションを実施できる。（技能）

## 3 薬物療法の実践

### ①患者情報の把握

1 前) 基本的な医療用語、略語の意味を説明できる。

- ・「代表的な疾患」の事例に基づき、患者情報の情報源から、薬物療法の評価に必要な情報を収集する。
- ・上記の事例を組み込んだシミュレーターもしくはシミュレーション教材を利用し、身体所見の観察とフィジカルアセスメントを行う。
- ・上記事例から得られた身体所見と患者情報源から得られた情報から、患者の現在の状況を評価する。

2 前) 患者及び種々の情報源（診療録、薬歴・指導記録、看護記録、お薬手帳、持参薬等）から、薬物療法に必要な情報を収集できる。（技能・態度）

3 前) 身体所見の観察・測定（フィジカルアセスメント）の目的と得られた所見の薬学的管理への活用について説明できる。

4 前) 基本的な身体所見を観察・測定し、評価できる。（知識・技能）



### 対応教材

- フィジカルアセスメントモデル“Physiko” 11354-000
- 浮腫触診モデル 11380-000
- 褥創ケアモデル 11298-000
- 血圧測定トレーナ“あつ姫II” 11385-100
- 心臓病診察シミュレータ“イチローII A” 11421-000
- 呼吸音聴診シミュレータ“ラングII” 11407-000
- バイタルサインペーパーII 11365-000

表紙の続き

### ③処方設計と薬物療法の実践（処方設計と提案）

4 前) 皮下注射、筋肉内注射、静脈内注射・点滴等の基本的な手技を説明できる。

・皮下注射、筋肉注射、静脈内注射、点滴注射などの基本的な手技を、シミュレータなどを利用して学習する。



### 対応教材

- 採血・静注シミュレータ“シンジョーIII” 11430-000
- 装着式採血静注キット“SASUKE” 11431-000
- 小児の手背静脈注射シミュレータ 11350-000
- 皮内注射シミュレータ 11346-000
- 装着式上腕筋肉注射シミュレータ 11297-200

## 4 チーム医療への参画

### ①医療機関におけるチーム医療

1 前) チーム医療における薬剤師の役割と重要性について説明できる。

- ・チーム医療の実践事例を基に、薬剤師の役割とチーム構成員の役割を議論し、要点を整理する。
- ・議論の後に、多様な医療チームの構成員としての現役薬剤師の事例解説講義を聴く。

2 前) 多様な医療チームの目的と構成、構成員の役割を説明できる。

- ・事例の分析と討議を通じ、患者中心の医療において、正解を求めるとは異なる、何が適切かを考える視点を醸成する。

3 前) 病院と地域の医療連携の意義と具体的な方法（連携クリニカルパス、退院時共同指導、病院・薬局連携、関連施設との連携等）を説明できる。



### 対応教材

- 多職種連携ハイブリッドシミュレータ“SCENARIO” 11406-000 レンタル 11406-100 一括購入
- デブリフィング&データ管理システム“Skills Album ふりかえ朗” 11422-000

## 5 地域の保健・医療・福祉への参画

### ①在宅（訪問）医療・介護への参画

1 前) 在宅医療・介護の目的、仕組み、支援の内容を具体的に説明できる。

- ・在宅医療における薬剤師の業務事例を基に、在宅における薬剤師の役割と責任を議論し、要点を整理する。
- ・上記事例を基に、在宅医療や介護を受ける患者の特徴や社会的背景について、議論する。
- ・在宅医療に従事する薬剤師の事例解説及び体験、感謝された事例などの講義を聴く。

2 前) 在宅医療・介護を受ける患者の特色と背景を説明できる。

3 前) 在宅医療・介護を受ける患者の特色と背景を説明できる。



### 対応教材

- 多職種連携ハイブリッドシミュレータ“SCENARIO” 11406-000 レンタル 11406-100 一括購入
- デブリフィング&データ管理システム“Skills Album ふりかえ朗” 11422-000
- 在宅看護実習用 和室ユニット 12698-000



新製品のご紹介  
～静脈内注射・点滴注射の基本的な手技の学修に～

目的に応じてパッドや穿刺部位が選択できるように



採血・静注シミュレータ“シンジョーIII” MW49 11430-000



“シンジョーII”のポンプと付属品は、本製品でも引き続きご使用いただくことができます。腕のみのセットもご用意しております。